

令和8年4月14日

保護者 様

内子町立小田小学校長 上野 貴也

内子町立小田中学校長 大盛 通

地震発生時の学校での対応について

軽暖の候、皆様におかれましては、益々御清祥のことと拝察いたします。平素より本校の教育活動に御理解、御協力をいただきありがとうございます。

さて、大地震が教育活動中に発生した場合は、児童の安全を確保するため、学校としては原則、下記のような対応にしますので、よろしくお願いいたします。

記

(1) 教育活動中、内子町に次のような震度の地震が起きた場合の対応

震度		対 応 措 置
5 弱 以上	登校前	・震度「5弱」以上は、原則「自宅待機」
	在校中	授業継続又は、授業打ち切り（マチコミで学校の対応措置を配信） 打ち切りの場合、引き渡し準備。保護者等が引き取りに来るまで学校待機。
4	登校前	・安全を確認し、登校（マチコミで学校の対応措置を配信）
	在校中	授業継続又は、打ち切り（マチコミで学校の対応措置を配信） 打ち切りの場合、教員の付き添いのもと、下校
3 以下	登校前	通常通りの授業、通常通りの下校。
	在校中	

＊ 本対応は、あくまで原則的な対応です。被害の状況等により変更する場合があります。

(2) 登下校中の被災の場合

- ・ できるだけ安全な公共施設や空き地に避難する。
- ・ 避難後、地震がおさまったら、学校か自宅か、近い方へ移動し、教員や大人の指示に従う。
- ・ 避難が困難な場合は、教員や地域の大人が来るまで、できるだけ安全な場所を見つけて待機する。

＊ 御家庭でも、お子様に十分御指導ください。